



あけましておめでとうございます

あたらし とし ふうやす たの す
新しい年がスタートしました。冬休みは楽しく過ごせましたか？
しんねん にん きもの とし えと ことし えと てんたか
新年の人気者といえば、その年の干支。今年の干支は“たつ”です。天高くのぼる
りゅう うんき あ いちねん
龍（たつ）のように、みなさんの運氣も上がっていく一年になるといいですね。

ことし たつとし しんねん よ ほん とうじょう ほん 今年（辰年）【新年に読みたい本・たつ（龍）が登場する本】



『龍の子太郎』 松谷みよ子（作） 田代三善（絵） 講談社

やま のま ずしい村に住む龍の子太郎は、龍になった母さんを探す旅に出る。てんぐや赤鬼に力をもらい、悪い黒鬼を退治して、大冒険のすえにめぐりあった母さんは……。

『ヒックとドラゴン』 クレシッダ・コーウェル（作） 相良倫子（訳） 小峰書店

ヒックはごく平凡な少年バイキング。特技はドラゴン語を話せること。そんなヒックが、ちょっとわがままなチビドラゴンと出会い、力を合わせて巨大な怪物ドラゴンと戦うことに……。

『ドラゴンラージャ』 イ・ヨンド（作） ホン・カズミ（訳） 岩崎書店

しゅじんこう 主人公フチはふとしたことから旅に出る。旅の目的は、ブラックドラゴンに捕らえられた人々の身代金をえること。待ち受ける闘争劇……。

『赤神と黒神』 まつたにみよこ（文） まるき いり（絵） ポプラ社

みちのく十和田湖に住む女神を好きになった男鹿に住む心優しい赤神、龍飛に住む乱暴者の黒神と女神をめぐって壮絶な戦いになった。勝ったのは黒神で、負けた赤神は身をかくす。しかし、女神は負けた赤神についていってしまった……津軽・蝦夷・津軽海峡のできた神話。

えほん まな エスディーゼーズ 絵本で学ぼう! SDGs

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



SDGsの目標7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに

せかい 世界には電気をまったく使えない人が、7億人以上います。みんなが平等に電気を使えるようにするために、一人ひとりが節電を心がけて、限りある資源を大切にしましょう。

『ちきゅうのための1じかん』 ネット・フェアナ（作） バオール（絵） おがわひとみ（訳） 評論社

でんき 電気は地球が生み出す大切なエネルギー。だから3月の春分に近い土曜日の夜、人々は心静かに明かりを消す。世界中の人々が、地球を思って明かりを消すイベント「アースアワー」について描いた絵本。

◆ 本でコミュニケーション ◆

★おすすめの本★ （先生のおすすめ）



『こちら『ランドリー新聞』編集部』 アン・ルー・クレマツ（作） 田中奈津子（訳） 講談社

しゅじんこう 主人公ランドリーは自立たない女の子。物語は、学級新聞に担任のラーソン先生のことを書いたことから始まります。ランドリーは新聞づくりをする中で「言論の自由」とそれには責任を伴うことを痛感します……。中村小5年生のおすすめの本にもなっているので読んでみてね！